

2018 川崎港トライアスロン in 東扇島大会

オペレーションマニュアル 【ラン】

【審判用】

第 1 版

作成者	陣川 学士
作成日	2018年10月8日
最終更新日	2018年10月8日

目次

- 2018 川崎港トライアスロン in 東扇島大会 1
- 目次 2
- 体制 3
 - 1. TO・ボランティア一覧 3
- 会場・コース 4
 - 1. スタッフ配置図 4
 - 2. コース設営図 5
 - (ア) 全体 5
 - (イ) ゾーンA 6
 - (ウ) ゾーンB 7
 - (エ) ゾーンC 8
 - (オ) ゾーンD 9
 - (カ) ゾーンE 10
- 業務詳細・留意事項 11
 - 1. 共通事項 11
 - 2. 業務別詳細および留意点 11
 - 3. 救護を要する選手の対応 13
 - 4. 制限時刻対応 13

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
篠原永年	チーフ	ラン統括 自転車持参、先導、最後尾	
梅田淳	サブチーフ	自転車持参、先導、最後尾	
下方純代	サブチーフ	自転車持参、先導、最後尾	

TO一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考・備品
白石俊己	ゾーンE	R8	
三井はるみ	ゾーンD	R6	ショートカット防止
榎澤信	ゾーンA	R1, 2	柳さんと状況に応じスイッチ
大谷圭吾	ゾーンB、C	R1, 9	コース変更作業⇒横断路/フィニッシュ
柳志延	ゾーンA	R1, 2	榎澤さん状況に応じスイッチ
金井勇	ゾーンA	R3, 4	コース変更作業⇒ショートカット防止
小原博史	ゾーンC	R5, 9	コース変更作業
石井なおみ	ゾーンD	R7 エイド管理	コース変更作業⇒エイド管理

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
		周回チェック	
		エイドサポート	

会場・コース

1. スタッフ配置図

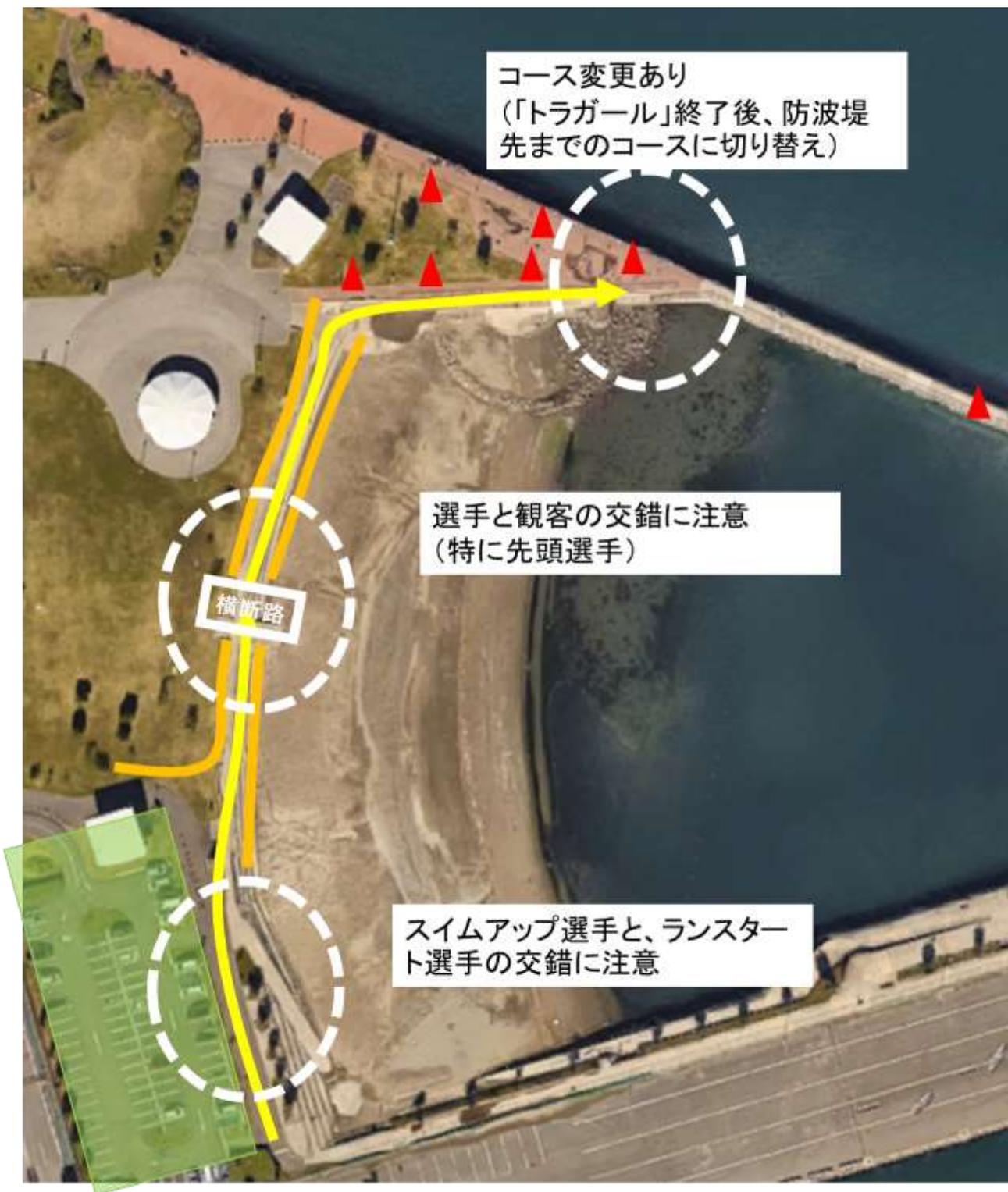


2. コース設営図

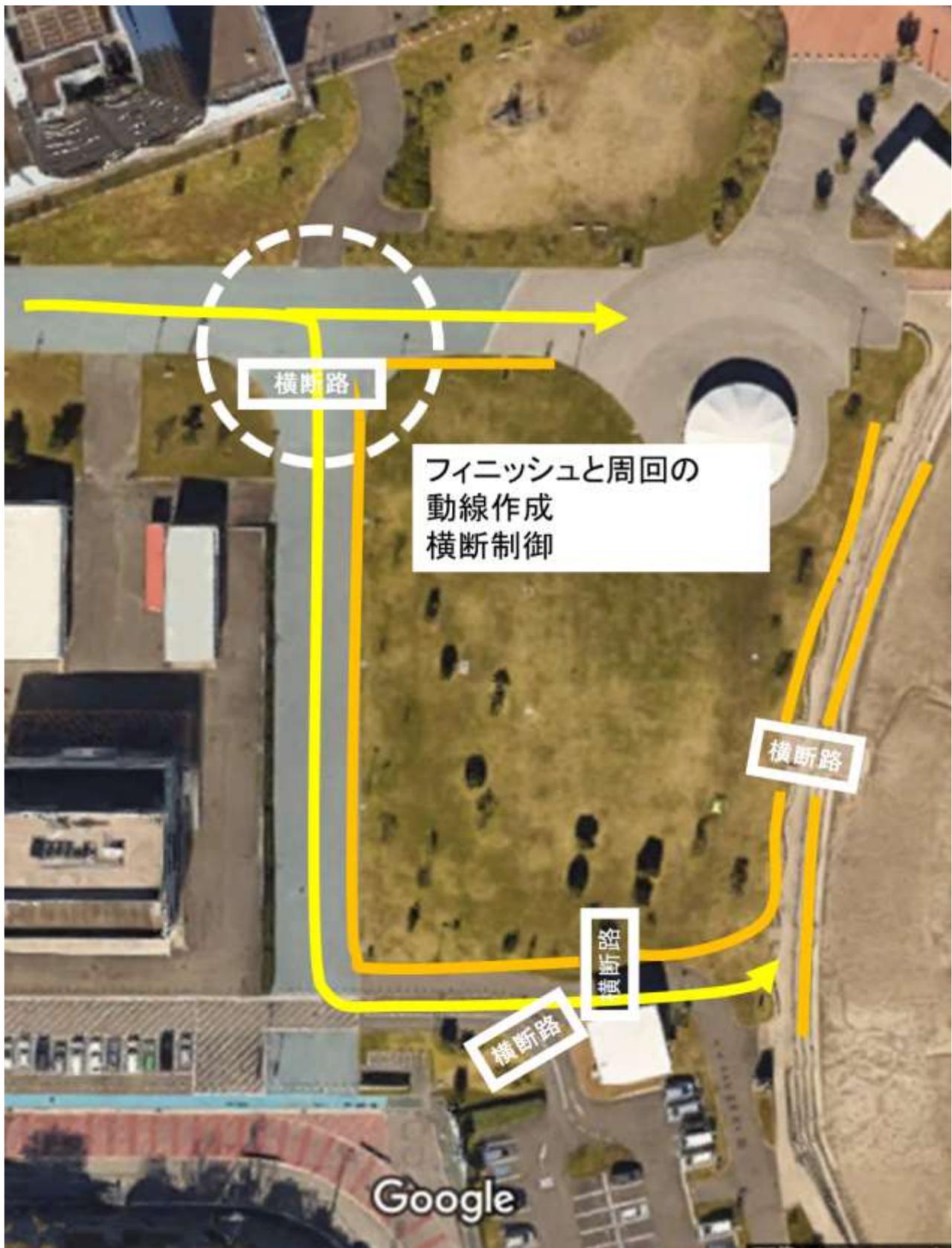
(ア) 全体



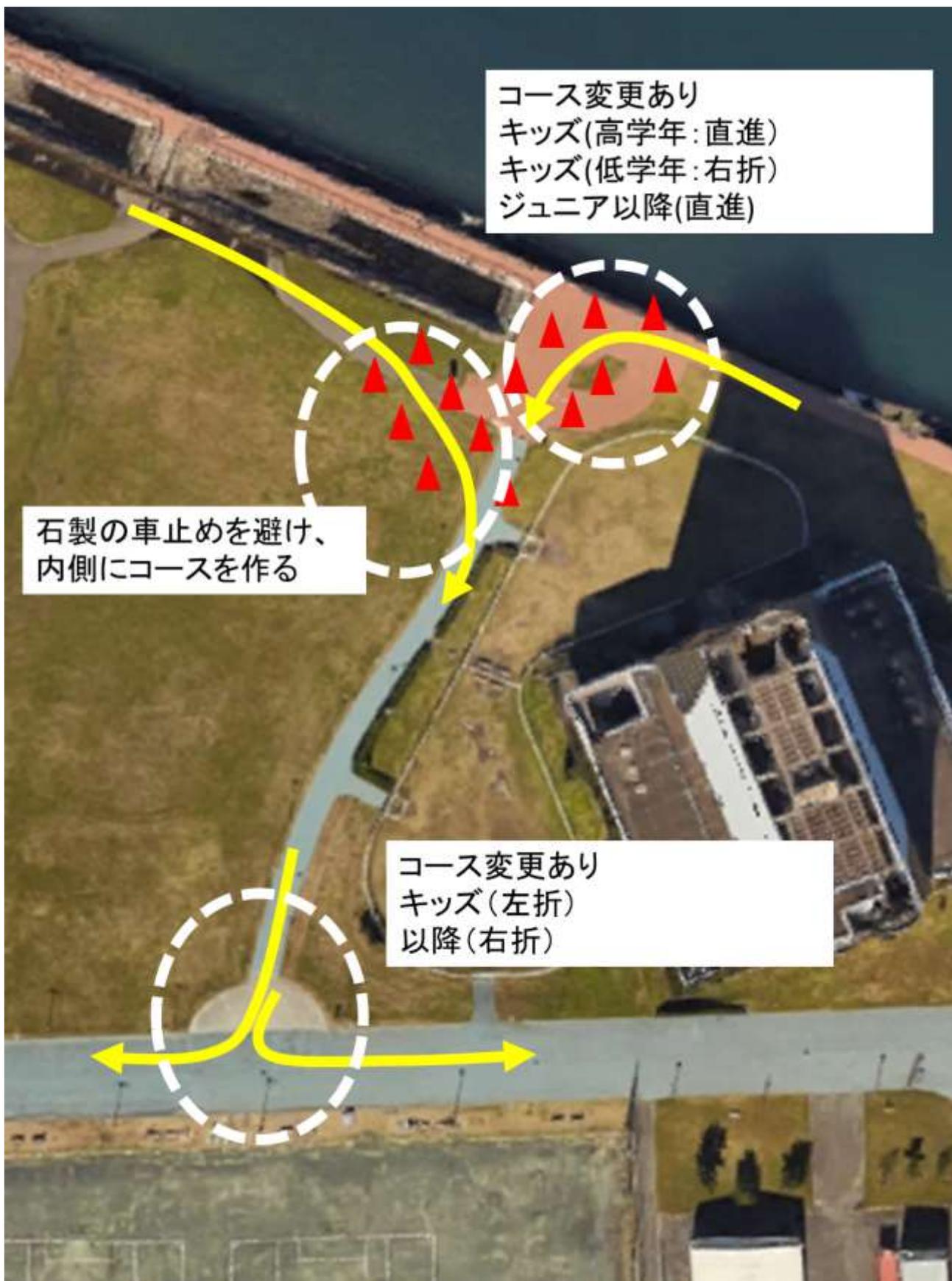
(イ)ゾーンA



(ウ)ゾーンB



(エ)ゾーンC



(オ)ゾーンD



(カ)ゾーンE



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

- 競技のカテゴリ別にランコースが異なるため、競技の進行に合わせてコース変更を手際よく行う必要があります。
- 例年、観客等がコース上に入ってくるが多々有り、競技をスムーズに遂行するためには適切な状況判断が求められています。競技の安全を最優先に審判業務に携わっていただくよう重ねてお願いいたします。
- ランコースは5つのゾーンに分け、各ゾーンに審判員とボランティアを配置します。担当ゾーン内について責任をもって管理運営してください。
- ゾーンとゾーンが接する場所は、各ゾーンの審判員が協議して境界を決定し、コース上に管理空白地点を発生させないよう対応してください。
- 休憩や昼食は、競技の合間を縫って適宜交代で取ってください。

2. 業務別詳細および留意点

- 各ゾーン別の審判員とボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。ゾーン単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
先導・最後尾	篠原永年 梅田淳 下方純代	<ul style="list-style-type: none"> ・先導および最後尾を担当する審判員は、各カテゴリ別の先導か最後尾に付くかを事前に協議してスタンバイしてください。 ・先導および最後尾に付くのは次のカテゴリです。 キッズ高学年、キッズ低学年、トラガール、ジュニア、エンジョイ、オリンピックディスタンス ・オリンピックディスタンスは、先導は第1ウェーブのみで、最後尾はカテゴリごとの最終選手です。
ゾーンA	榎澤信 柳志延 金井勇	<ul style="list-style-type: none"> ・ランスタートから、大会本部テント裏を通るルートの担当です。 ・一般の方の通行も多く、横断路の制御が重要です。ボランティアスタッフと打合せの上、交錯が無いよう注意してください。 ・特にラン先導の前に、コース上に一般の方を入れないよう注意してください。 ・防波堤の折り返し付近の担当です。

		<ul style="list-style-type: none"> ・折り返しでショートカットしないように注意してください。 ・ボランティアスタッフと協働して、業務を行ってください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンB	大谷圭吾 (小原博史)	<ul style="list-style-type: none"> ・フィニッシュ手前の担当です。 ・フィニッシュ動線と、周回動線が分かりやすいコース設営をお願いします。
ゾーンC	小原博史 (大谷圭吾)	<ul style="list-style-type: none"> ・潮風デッキ中央付近の担当です。 ・担当エリアが広いので、特にボランティアスタッフと協働してください。 ・ドッグラン手前、石製の車止めを避けるようにコースを作成してください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンD	石井なおみ 三井はるみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘリポートから芝生広場にわたるエリアの担当です。 ・担当エリアが広いので、特にボランティアスタッフと協働してください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンE	白石俊己	<ul style="list-style-type: none"> ・最後の直線に入る角で、周回確認用ゴムバンドを配布します。ボランティアスタッフと業務内容を確認してください。 ・事前準備で、金属製のポールを格納する必要があります。鍵はランチーフと確認してください

※配置、役割の詳細は、チーフに委ねる

(1)審判員

■ゾーンとゾーンが接する場所は、各ゾーンの審判員が協議して境界を決定し、コース上に管理空白地点を発生させないよう対応してください。

■カテゴリにより一部ランコースが違うため、競技スケジュールに基づき担当ゾーン内でのコース変更を的確に実施してください。前カテゴリのラン競技終了後速やかに次のカテゴリのランコースに変更してください。

(1)カテゴリ別のラン距離

- ・キッズ低学年(1～3 年生) 500m
- ・キッズ高学年(4～6 年生) 1.0km
- ・トラガール・ジュニア 2.0km
- ・エンジョイ・高校生 5.0km(2.5km×2 周回)
- ・オリンピックイデスタンス 10.0km(2.5km×4 周回)

(2)カテゴリ別の変更箇所

- ・キッズ低学年(1～3 年生) ラン折返し、潮風デッキ、メインプロムナード
- ・キッズ高学年(4～6 年生) ラン折返し、メインプロムナード
- ・トラガール・ジュニア ラン折返し、ヘリポート
- ・エンジョイ・高校生 基本コース
- ・オリンピックイデスタンス 基本コース

- 担当ゾーンの準備を最優先で実施してください。準備の遅れているゾーンがあった場合は、協力して早期に完了するよう対応してください。
- 競技中においてもカテゴリにより当面選手が来ないと判断した場合には、自ゾーンの運営に支障のない範囲で他のゾーンの支援を適宜してください。
- ボランティアに任せられることは極力任せて、審判員は担当ゾーン内を適宜巡回し競技に支障の出ないように留意してください。
- ボランティアには、競技スケジュールを教えて役割を明確に指示し行動させてください。大きな声を出して選手の誘導や観客のコントロール等を積極的に担当させると共に、競技終了後に撤収する際には、担当ゾーン内のコーンおよびコーンバー等の機材の集約も指示してください。もし、指示通り行動しない場合は注意をすること。それでも改善しない場合は、チーフやサブチーフに連絡してください。

(2) ボランティア対応

- ボランティアには、主に選手のランコース誘導と観客のコントロールを担当させてください。なお、現場の状況を踏まえて審判員の判断により他の作業の担当をさせる等適宜対応してください。
- 担当ポジションは、配置図の通りですが、現場の状況や競技の進行により適宜担当ポジションが変更になることを事前に周知させておいてください。
- 担当ポジションに、ただ立っているだけでなく周囲の状況も常に注意してコース管理を行うよう指導してください。
- コースのショートカット、レースナンバーが正面に無い、ウェアのファスナーが下がっている等の選手を発見した場合は、レースナンバーを控えて審判員に報告するよう指導してください。
- 周回チェック用の輪ゴムを渡す際には、確実に漏れなく1本ずつ選手に渡すよう指示してください。(昨年、不足や多く渡す等のトラブル有り)

3. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアルに準じる

4. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)